

スカパー！ TV-CM最新作
堺雅人さん起用の新シリーズ開始
第一弾に、ミュージシャン佐野元春さんが出演！
「ココロ動かすアーティスト篇」(30秒)を2月15日(金)から
一部地域を除き全国オンエア開始

スカパーJSAT 株式会社(東京都港区、代表取締役 執行役員社長 高田真治)は、堺雅人さんをブランドキャラクターにしたブランドCMの新シリーズを制作しました。最新作「ココロ動かすアーティスト篇(30秒)」は、2013年2月15日(金)からオンエア開始いたします。

昨年9月よりブランドキャラクターを務めていただいている堺雅人さんを起用した新シリーズは、「ココロを動かすこと」をテーマに、コンテンツの作り手にフォーカスを当て、ココロが動くことの素晴らしさ、ココロを動かす為に作り手は心血を注いでコンテンツを作っていることを、堺雅人さんの語りで紹介します。このシリーズを通じて、スカパー！のコンテンツに対する想い、様々なジャンルの番組を提供するスカパー！の魅力をお伝えしていきます。

■第一弾の共演者は、ミュージシャンの佐野元春さん

「ココロ動かす」シリーズの第一弾は、ミュージシャンの佐野元春さん。1980年のデビュー以来、音楽界の第一線で活躍を続け、2010年にはデビュー30周年を迎え、なおも精力的にライブツアーを開催しています。そんな佐野元春さんの音楽やライブに賭ける想いを、堺雅人さんに語っていただきます。



■TV CMについて(コピーライター橋口幸生のコメント)

全てをデジタルでコピーできる時代に、ライブというただ一度きりの感動のために、計り知れない努力や情熱を傾けるミュージシャン。その代表として佐野元春さんにご登場いただきました。真剣な表情でリハーサルに取り組む、佐野さんとバンドの皆さん。ふだんあまり目にする機会のない舞台裏の場面で、ココロ動かすものの向こう側にあるクリエイターの姿勢について、堺雅人さんが静かな口調で語ります。

■CMストーリー

「ココロ動かすアーティスト篇 (30秒)」

観客が誰もいないライブハウス。佐野元春さんは、次のライブにむけて、バンドメンバーとともにリハーサルを続けています。佐野さんは各バンドメンバーに細かく指示を出しています。そんな様子を、舞台に腰掛け、佐野さんのリハーサル風景を眺めている堺雅人さん。振り向きカメラを見て、堺さんがモノローグを始めます。「どうも。テレビからは音楽番組が減っていますが、実はライブは盛り上がっています。佐野元春さんのライブもいつもSOLD OUT。すべてがコピー可能な今、ライブだけが、ただ一度きりのものを届けてくれます。そしてその一度きりのために佐野さんはリハーサルを繰り返します。ココロ動かすものってこうやって生まれるんですね。」すると、佐野さんがマイクにむかって、次の曲をコールし、リズムを刻みながら、イントロを弾き始めます。その様子をリズムを取りながら眺める堺さん。後は白バックに「スカパー！」のロゴがカットインします。

■撮影エピソード

撮影には佐野さんがライブで使用されている本物のセットを使用。リハーサルも本番とまったく同じようにやっていただいたのは勿論、CMでは最後に少し流れるだけの楽曲も、佐野さん自らのこだわりで全編演奏していただき、その場にいる誰もが、佐野元春&ザ・コヨーテバンドの迫力のパフォーマンスに圧倒されました。

堺雅人さんには、今回のCMでも前作同様、CMとしてはかなり長めのナレーションを語っていただくスタイル。ノーカットで、物静かだけど確かな口調で読み上げる堺さん。何度テイクを重ねても全くミスをしない堺さんの演技力に、スタッフ一同、あらためて驚かされました。佐野さんと、堺さん。活躍するジャンルは異なるものの、一流の表現者という点では共通するお二人の共演により実現した、エンターテインメント性を感じさせる、重厚感のある映像をお楽しみください。

■スカパー！ブランドCM「ココロ動かすアーティスト」篇(30秒) ストーリーボード



塚さん)

どうも。

テレビからは音楽番組が減っていますが、
実はライブは盛り上がっています。

佐野元春さんのライブもいつも SOLD OUT。

すべてがコピー可能な今、

ライブだけが、ただ一度きりのものを
届けてくれます。

そしてその一度きりのために

佐野さんはリハーサルを繰り返します。

ココロ動かすものって

こうやって生まれるんですね。

それでは。

■出演者プロフィール

◇堺雅人(さかい まさと)

生年月日:1973年10月14日

出身地:宮崎県

身長:172cm

所属:田辺エージェンシー



■共演者プロフィール

◇佐野元春(さの もとはる)

生年月日:1956年3月13日

出身地:東京都

1980年、レコーディング・アーティストとして始動。83～84年のニューヨーク生活を経た後、DJ、雑誌編集など多岐にわたる表現活動を展開。1992年、アルバム『スイート16』で日本レコード大賞アルバム部門を受賞。2004年に独立レーベル「DaisyMusic」を始動し現在に至る。日本語によるロック表現において、歌詞と歌唱法の全く新しいスタイルを創造し、優れた詩人としてのメッセージを内包した歌詞の鋭さ、またサウンド的にも多様なリズムと洗練されたアレンジ、そしてさまざまなジャンルの音楽を折衷させた斬新なポップ・ソングの数々によって、80年代の国内音楽シーンに画期的な転換をもたらした。

代表作品に『サムデイ』(1982)、『ビジターズ』(1984)、『スイート16』(1992)、『フルーツ』(1996)『ザ・サン』(2004)、『コヨーテ』(2007)がある。

最新アルバム『ZOOET(ゾーイ)』3月13日リリース予定。

(公式ウェブサイト「MWS」 <http://www.moto.co.jp/ZOOEY/>)



※貼付したカットは、本CMに関する紹介のみのご使用に限らせていただきます。